

# 日本におけるデジタル化の状況

G584442025 坂本 英駿

2025 年 7 月 7 日

## 1 デジタル競争力ランキング

国際経営開発研究所（IMD）の調査 [1] によると、日本のデジタル競争力のランキングは図 1 に示すように、調査対象の 64 カ国中、総合で 28 位。準備分野で 27 位となっている。

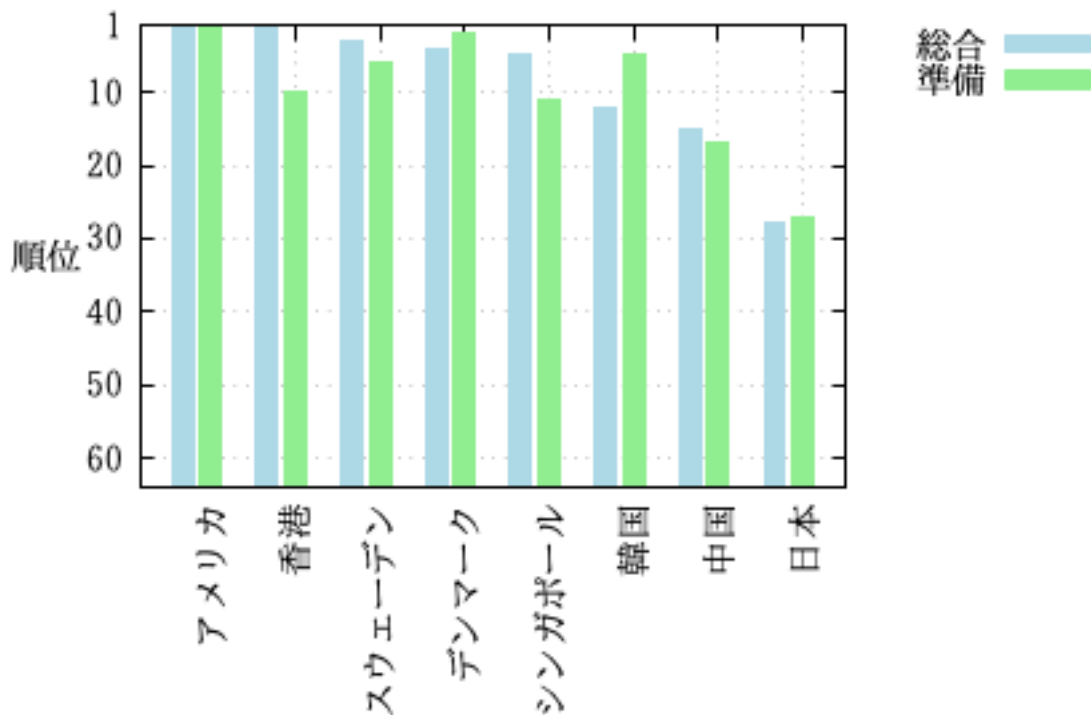


図 1: デジタル競争力ランキング (64 カ国中)

## 2 ブロードバンドの整備状況

OECD によるブロードバンド回線の普及に関する調査 [2] によると、表 1 に示すように、日本における 100 人あたりの光ファイバー回線の加入者数は 29.0 で、韓国、スウェーデン、ノルウェーに続いて第 4 位になっている。

表 1: 光ファイバー回線の加入者数 (100 人あたり)

順位	国名	加入者数 (%)
1 位	韓国	38.2
2 位	スウェーデン	31.9
3 位	ノルウェー	29.5
4 位	日本	29.0
5 位	アイスランド	28.8
6 位	スペイン	27.3
7 位	ポルトガル	25.1
8 位	ニュージーランド	23.6
9 位	リトアニア	22.3
10 位	フランス	21.2

### 3 考察

- 図 1 より、日本は他の先進国よりデジタル技術の開発や準備が遅れている。
  - － デジタル部門へ投入する人材が不足しているから
  - － 紙を使って記録を残したりや書類を作ったりする文化が根強く残っているから
 と考えられる。
- 表 1 より、日本は他国よりもブロードバンドの整備は進んでいると考えられる
  - － コロナ禍の際に、テレワークが広く普及したから
  - － オンラインゲームのプレイヤーが多いから
 と考えられる。

### 参考文献

- [1] IMD. IMD world digital competitiveness ranking. <https://www.imd.org/centers/world-competitiveness-center/rankings/world-digital-competitiveness/>, 2021.
- [2] OECD. Broadband Portal. <https://www.oecd.org/digital/broadband/broadband-statistics/>, 2022.